

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401461
事業所名	グループホームえがお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内行事に参加し、神社の祭事、集会場清掃、防犯パトロールなどでの交流を深めてる。 外出時での地域住民との挨拶、会話を通じ顔なじみの交流をしている。 「洋服の移動ショップ」の利用をしていることから、近隣に、チラシなどで広報して、交流のきっかけづくりをしている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者、家族、民生委員、いきいき支援センター等で、活動報告、状況説明、認知症などの情報紹介等、幅広く行い、提案、意見等収集し、運営につなげている。 防災訓練の内容を報告検討などしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市担当課へ、報告、相談を随時行い連携をしている。 いきいき支援センター主催事業への参加や、市主催の研修会への参加、それらの取組みの職員への周知、家族への紹介などして、運営、ケアの向上に役立っている。	評価	○
	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「お便り」の送付や、面会時、電話連絡等、入居者の状況を連絡、情報共有し、意見要望の把握をしている。 意見箱の設置がある。 「おたより」には、個別の状況、写真等掲載し、具体的に様子のわかる工夫をして、より詳細な、情報を出す工夫がある。	評価	○
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価		×	×	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。